



KONICA MINOLTA

bizhub スキャンイメージ分割アプリ

ユーザーズガイド

2024年9月 第4.0版

コニカミノルタジャパン 株式会社



KONICA MINOLTA

目次

1. はじめに.....	3
1-1. bizhub スキャンイメージ分割アプリとは.....	3
1-2. スキャンの流れ.....	3
1-3. 画像送信先のパターン	3
1-4. 設定の流れ	4
2. 複合機本体での事前設定	5
2-1. IWS の設定.....	5
2-2. Web ブラウザーの設定	5
2-3. Web データの有効化	6
2-4. プロキシーの設定	6
3. 複合機ボックスの作成	7
3-1. 複合機ボックスの作成と SMB ファイル共有機能の設定	7
4. bizhub スキャンイメージ分割アプリでタグを登録.....	7
4-1. bizhub スキャンイメージ分割アプリの画面構成	7
4-2. 設定画面の説明.....	8
4-3. タグの追加	9
4-4. タグの削除	9
4-5. タグの編集	9
5. bizhub スキャンイメージ分割アプリで SMB 送信先を設定.....	10
5-1. 設定画面の説明	10
5-2. SMB 送信先の設定	11
6. アプリ情報ボタン	12
7. 留意事項.....	13
8. 主な仕様.....	14
8-1. 主な仕様	14
8-2. 複合機の動作環境	14
8-3. パソコンの動作環境（メール送信利用時）	14
8-4. NAS の動作環境（NAS 利用時）	14



KONICA MINOLTA

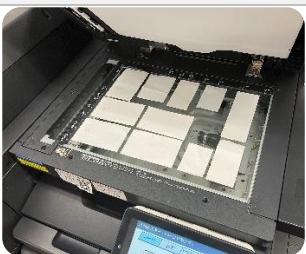
1. はじめに

1-1. bizhub スキャンイメージ分割アプリとは

レシートや、小切手、parkingチケットの領収書など、原稿送り装置で読み取ることができない小サイズの原稿を、ガラス面で一度にスキャン、原稿毎に画像を分割し、データ化、保存できるアプリです。

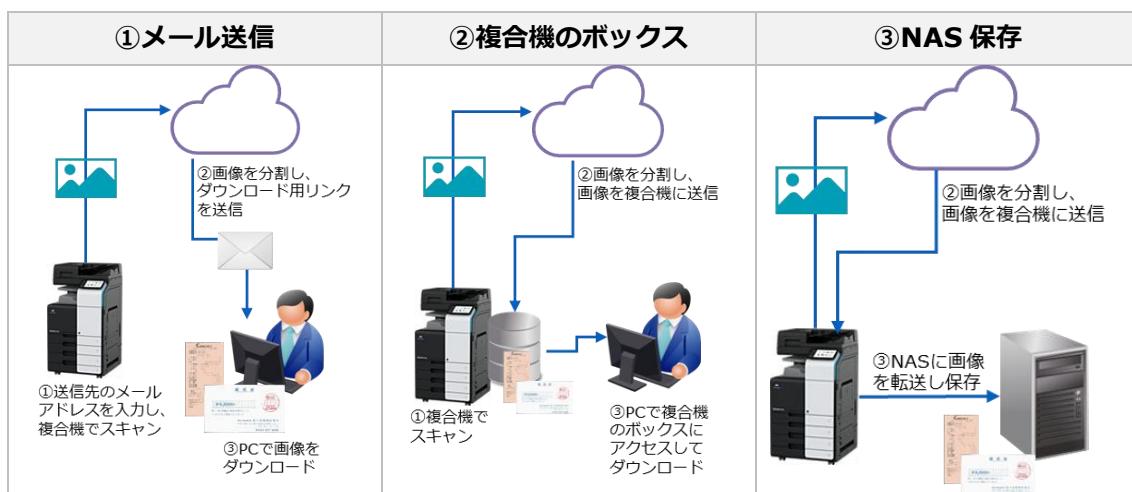
1-2. スキャンの流れ

3ステップで分割処理。面倒な領収書やレシートを1度でらくらくスキャンできます。

①複合機でスキャン	②クラウドで分割処理	③画像を送信・保存
 複合機のガラス面に領収書、レシート、小切手などを並べてスキャン	 コニカミノルタのクラウドで画像を分析し分割処理	 分割した画像は、メール送信、複合機のボックスまたは、NASに保存します

1-3. 画像送信先のパターン

分割した画像の送信先は3パターン選ぶことができます。



複合機のユーザー認証を利用すると「①メール送信」で利用時、メールアドレスを入力する手間が省け、より便利にご利用いただけます。



KONICA MINOLTA

1-4. 設定の流れ

bizhub スキャンイメージ分割アプリを使用するための事前の設定手順を説明します。

1. bizhub スキャンイメージ分割アプリを動作させるため、複合機本体の設定を行います。

([参照：2. 複合機本体での事前設定](#))



2. (送信パターン「②複合機のボックス」で利用する場合のみ)

複合機のボックスを作成します。

([参照：3. 複合機ボックスの設定](#))



3. 必要に応じて、bizhub スキャンイメージ分割アプリでタグを登録します。

([参照：4-3. タグの追加](#))



4. (送信パターン「②複合機のボックス」、「③NAS 保存」で利用する場合のみ)

bizhub スキャンイメージ分割アプリで SMB 送信先を設定します。

([参照：5-2. SMB 送信先の設定](#))

以上で、事前の設定は完了です。



KONICA MINOLTA

2. 複合機本体での事前設定

本アプリケーションを動作させる上で必要な複合機本体での設定について説明します。

本アプリケーションを使用するにあたって、以下の確認または設定を行ってください。

2-1. IWS の設定

複合機の IWS 機能の設定がオンになっているか確認します。

[設定メニュー] - [管理者] - [ネットワーク] - [IWS 設定]



2-2. Web ブラウザーの設定

複合機の Web ブラウザー機能がオンになっているか確認します。

[設定メニュー] - [管理者] - [ネットワーク] - [Web ブラウザー設定]





KONICA MINOLTA

2-3. Web データの有効化

複合機の Web ブラウザーの [Web データを有効にする] 設定がオンになっているか確認します。

[トップメニュー] - [Web ブラウザー] - [メニュー] - [設定]

設定

本体データ1 本体データ2

キャッシュ

キャッシュを利用する

キャッシュを削除

キャッシュを削除するタイミング

削除しない

削除する
(ログアウト時/タイムアウト時)

Webデータ(Cookie/WebStorage/IndexedDB)

Webデータを有効にする

JavaScript

JavaScriptを有効にする

ソフトウェアキーボード

ソフトウェアキーボードを優先して使用する

プロキシ設定 セキュリティ設定 アクセスログ

中止 OK

2-4. プロキシーの設定

複合機の Web ブラウザーのプロキシ設定を行います。

[トップメニュー] - [Web ブラウザー] - [メニュー] - [設定] - [プロキシ設定]

	表示内容	説明
①	プロキシを使用する	お使いの環境でプロキシを導入している場合はオンにします。
②	プロキシサーバー設定	お使いの環境に応じてプロキシサーバーの設定を行います。

プロキシ設定

プロキシ

プロキシを使用する ①

②

プロキシサーバー

プロキシサーバー

HTTPポート

HTTPSポート

プロキシを使用しないドメイン

※カンマ(,)を使用してエントリを分けて下さい

プロキシ認証

プロキシ認証を使用する

アカウント

パスワード

中止 OK



KONICA MINOLTA

3. 複合機ボックスの作成

3-1. 複合機ボックスの作成と SMB ファイル共有機能の設定

分割した画像データを受け取るためのボックスを複合機上に作成し、SMB ファイル共有設定を行います。設定方法は別紙「SMB ファイル共有 利用ガイド」をご参照ください。

4. bizhub スキャンイメージ分割アプリでタグを登録

4-1. bizhub スキャンイメージ分割アプリの画面構成

複合機ホーム画面、または [APP] () メニュー内から [bizhub スキャンイメージ分割アプリ] を選択し、アプリケーションを起動すると、スキャン画面が表示されます。



	表示内容	説明
①	設定ボタン ()	本アプリケーションに関する設定画面を開きます。タグ名や、SMB の送信先の設定ができます。
②	アプリ情報ボタン ()	アプリに関するバージョン情報などを表示します。
③	スキャンの設定	スキャンの宛先や読み込みに関する設定です。
④	スキャン	スキャンを開始します。



KONICA MINOLTA

4-2. 設定画面の説明

スキャン画面の設定ボタン (⚙) を押すと設定画面に遷移します。

ここでは本アプリケーションを使用したスキャンに関する各種設定が行えます。

bizhub スキャンイメージ分割アプリ

⑥ ⑦

① デフォルト送信先 メール フォルダー

② 送信先フォルダー設定

ホスト名 sample
フォルダー km-mfp\img
タグ名のサブフォルダーを作成し保存する

ユーザー名 user
パスワード

接続チェック

③ ④

⑤

⑥ ⑦

タグ名 請求書 編集

タグ名 領収書 編集

	表示内容	説明
①	デフォルト送信先	スキャン画面を開いたときに最初に選択されている送信先の種類（メール または フォルダー）を設定します。
②	送信先フォルダー設定	次章で説明します。
③	タグ追加	<ul style="list-style-type: none">タグ追加ダイアログを表示します。タグ名を入力し追加ボタンを押すと、タグ一覧に追加されます。設定可能なタグ名は 8 文字以内です。また、以下の半角記号は使えません。 / \ : * ? " < > 最大 10 個のタグを登録できます。



KONICA MINOLTA

④	タグ削除	・画面下のタグ一覧から削除したいタグを選択し、タグ削除ボタンを押すと、そのタグを削除します。
⑤	編集	タグ名を編集します。
⑥	保存	設定した内容を保存します。
⑦	閉じる	スキャン画面に戻ります。

4-3. タグの追加

1. タグ追加ボタンをタップします。
2. タグ追加ダイアログが表示されるのでタグ名を入力し、追加ボタンをタップします。
3. ダイアログが閉じ設定画面に戻るので、画面上部の保存ボタンをタップします。

4-4. タグの削除

1. 削除するタグのチェックボックスをオンにし、タグ削除ボタンをタップします。
2. タグ削除ダイアログが表示されるので、削除ボタンをタップします。
3. ダイアログが閉じ設定画面に戻るので、設定画面上部の保存ボタンをタップします。

4-5. タグの編集

1. 編集するタグ名の右側の編集ボタンをタップします。
2. 編集ダイアログが表示されるので、タグ名を編集し、変更ボタンをタップします。
3. ダイアログが閉じ設定画面に戻るので、画面上部の保存ボタンをタップします。



KONICA MINOLTA

5. bizhub スキャンイメージ分割アプリで SMB 送信先を設定

5-1. 設定画面の説明

SMB の送信先を設定するにはスキャン画面から設定画面を開きます。

The screenshot shows the 'bizhub Scan Image Split Application' settings screen. At the top right are '保存' (Save) and '×閉じる' (Close) buttons. Below them is a title '送信先設定' (Delivery Destination Settings). A 'デフォルト送信先' (Default Delivery Destination) section has two buttons: 'メール' (Email) and 'フォルダー' (Folder), with 'フォルダー' highlighted in blue. The main area is titled '送信先フォルダー設定' (Delivery Destination Folder Settings). It contains the following fields:

- ① ホスト名: sample
- ② フォルダー: km-mfp\img
- ③ タグ名のサブフォルダーを作成し保存する: A toggle switch is turned off.
- ④ ユーザー名: user
- ⑤ パスワード: (redacted)
- ⑥ 接続チェック: A blue button.

以下の設定を入力します。SMB 送信先は 1 件登録できます。

	表示内容	説明
①	ホスト名	SMB 送信するサーバーのホスト名、IP アドレスを入力します。NAS の場合は、NAS のホスト名または IP アドレス、複合機ボックスの場合は、複合機の IP アドレス、ホスト名を入力します。(127.0.0.1、localhost は使用できません)
②	フォルダー	<ul style="list-style-type: none">SMB ファイルサーバーの共有フォルダーネ名以降のパスを指定します。パスの区切り文字は、スラッシュ (/) と円マーク (¥) の両方が使用できます。0 文字以上 46 文字以内
③	タグ名のサブフォルダーを作成し保存する	トグルボタンをオン (●) にすると、スキャン分割した画像ファイルを保存する際に、送信先フォルダーの下に、スキャン画面で選択したタグの名前でサブフォルダーを新規作成します。(同一のファイル名が存在しない場合)
④	ユーザー名	<ul style="list-style-type: none">SMB ファイルサーバーにアクセスする際のユーザー名を指定します。サーバーアクセス時にユーザー名／パスワードによる認証が必要な場合に指定します。



KONICA MINOLTA

⑤	パスワード	・SMB ファイルサーバーにアクセスする際のパスワードを指定します。 ・サーバーアクセス時にユーザー名／パスワードによる認証が必要な場合に指定します。
⑥	接続チェック	・指定したフォルダーへの接続を試みます。 ・接続チェック結果を、接続チェックボタンの右側に表示します。
⑦	保存	設定した内容を保存します。
⑧	閉じる	スキャン画面に戻ります。

5-2. SMB 送信先の設定

- [ホスト名] に SMB 送信するサーバーのホスト名、IP アドレスを入力します。

複合機のボックスへ送信する場合、複合機の IP アドレスを入力します。

[例 : 10.10.10.10](#)

- [フォルダー] に SMB ファイルサーバーの共有フォルダーネ名以降のパスを指定します。

送信先が「②複合機のボックス」の場合

ボックスの SMB 共有名（ボックス番号(9桁)_ボックス名）を入力します。

[例 : 000000001_scan](#)

送信先が「③NAS 保存」の場合

共有フォルダーネ名以降のパスを入力します。

[例 : scan](#)

- 分割した画像ファイルを保存する際に、選択したタグの名前のサブフォルダーへ自動的に保存したい場合は、[タグ名のサブフォルダーを作成し保存する]をオンにします。
- 共有フォルダーへアクセスするための [ユーザー名] と [パスワード] を入力します。
(ユーザー名／パスワードによる認証が必要な場合)
- 必要に応じて接続チェックを行い、指定したフォルダーへアクセス可能なことを確認します。
- [保存] をタップして設定を保存します。



KONICA MINOLTA

6. アプリ情報ボタン

本アプリのユーザーズガイドが掲載されているサイトの情報などが確認できます。

bizhub スキャンイメージ分割アプリ

×閉じる

このアプリについて

bizhub スキャンイメージ分割アプリ
バージョン 1.4.1
© 2023-2024 KONICA MINOLTA JAPAN, INC.

スキャン回数

■ 累計(利用開始月:2023年12月)
56 回
※ 前日までのスキャン回数を表示

■ 当月(2024年8月20日時点)
2 回
※ 前日までのスキャン回数を表示

■ 月使用量(直近4か月)

- 2024年07月: 10回
- 2024年06月: 2回
- 2024年05月: 16回
- 2024年04月: 8回

※ 月毎の利用回数:毎月1日～月末日までの利用回数

オープンソースライセンス

- Bootstrap
- Bootstrap Table
- jQuery
- Material design icons
- Bootstrap Material design icons
- pysmb
- opencv-python
- NumPy

	表示説明	説明
①	このアプリについて	本アプリのバージョン情報を確認できます。
②	ユーザーズガイド	QR コードを読み込むと本アプリのユーザーズガイドが掲載されているサイトにアクセスできます。
③	スキャン回数	本アプリでスキャンした回数を確認できます。
④	閉じる	スキャン画面に戻ります。



KONICA MINOLTA

7. 留意事項

本アプリの留意事項をまとめました。ご使用いただく前にご覧いただけますようお願いいたします

イメージコントローラーIC-420/セキュリティーキットSC-509/KAKINくん装着時は、本アプリを使用できません。

スキャン分割処理中に通信障害等により複合機ブラウザーのタイムアウトが発生すると、複合機のIWSプラットフォームにより「アプリケーション準備中」とメッセージが表示されます。この場合、複合機のホームボタンをタップすると復旧します。

本アプリはSMB2.0をサポートします。ただし、接続先のSMBサーバーがSMB1.0のみをサポートしている場合、SMB1.0にて接続します（セキュリティーの観点から、SMB1.0での接続は推奨しません）。

「送信先フォルダー」に複合機の内部ストレージを指定する場合には、データの肥大化を防止するため定期的に保存したドキュメントを削除するように設定してください。

定期的にドキュメントを削除するように設定しても、本アプリでSMBフォルダー配下に作成したサブフォルダーは削除されないため、（サブフォルダー内のファイルは削除されるが、サブフォルダー自体は削除されない）不要なサブフォルダーはPCからアクセスし手動で削除する必要があります。



KONICA MINOLTA

8. 主な仕様

8-1. 主な仕様

項目	内容	
1回のスキャンで分割できる枚数		最大 15 枚
ファイル仕様	カラー	24bit カラー
	解像度	200×200dpi
	ファイル形式	JPEG / PDF

8-2. 複合機の動作環境

項目	内容
対応認証方式	本体装置認証 / 外部サーバー認証 / 認証なし
ネットワーク	インターネットに接続できること

8-3. パソコンの動作環境（メール送信利用時）

項目	内容
Web ブラウザ	Google Chrome 最新版

8-4. NAS の動作環境（NAS 利用時）

項目	内容
SMB バージョン	2.0

※ドメインに参加していない NAS であること

最新の情報はコニカミノルタホームページをご参照ください。